

長崎のリゾートに
新しい風を。

REBORN PROJECT
2023年春

隈研吾建築都市設計事務所 × ガーデンテラス長崎ホテル&リゾート

GARDEN TERRACE NAGASAKI
HOTELS & RESORTS



(C) J.C. Carrière

KENGO KUMA

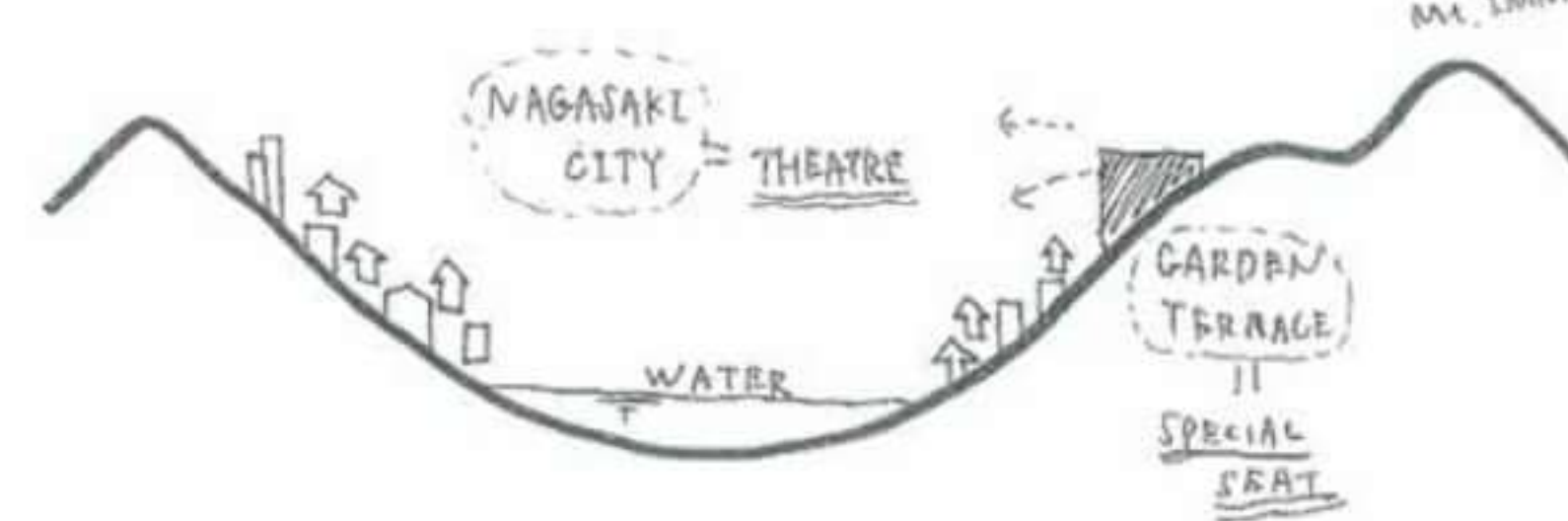
建築家 隈 研 吾

1954年横浜生まれ。1979年東京大学建築学科大学院修了。1991年に「隈研吾建築都市設計事務所」を設立。現在、東京大学教授。自然と技術と人間との新しい関係を切り開く建築を提案。国内外で受賞歴多数。

- 新国立競技場(東京)
- 長崎県美術館
- オアフアーチェル(東京)
- スターバックス大塚有楽町駅前店(福岡)
- 浅草文化観光センター(東京)
- ガーデンテラス長崎ホテル&リゾート その他

世界的建築家・隈研吾がプロデュースする、劇場都市長崎を愉しむための新たな特等席。

世界的建築家・隈研吾の設計で、平成21(2009)年7月に誕生した「ガーデンテラス長崎ホテル&リゾート」は、オープン以来、特別な長崎に逢える場所として、多くのお客様に広く愛されてきました。この長崎が誇る屈指のラグジュアリーリゾートホテルに、令和5(2023)年春、さらにリゾート感あふれる施設が誕生。開放的なテラス付きの客室をはじめ、長崎の絶景を一望できるインフィニティプール、スパやフィットネスなどを完備した専用ラウンジなど、さらにワンランク上の贅沢なひと時をお届けできる空間が完成いたします。ますます進化を続ける「ガーデンテラス長崎ホテル&リゾート」に、どうぞご期待ください。



隈研吾
直筆 デッサン

長崎は、長崎港を囲むすり鉢状の地形にあらゆるものがひしめき合う劇場型都市である。そのなかでも稲佐山のふもとに海拔90メートルに位置する「ガーデンテラス長崎ホテル&リゾート」は、その劇場における特等席。この地の利を最大限に活かすことが、設計者に委ねられた使命である。



TOWER SUITE

ホテルステイがさらにグレードアップ
開放感のある贅沢な空間がプラスされ、さらに上質なひと時を愉しめる客室に生まれ変わったガーデンテラス長崎ホテル&リゾートのタワースイート。あなたと、あなたの大切な人のための、ワンランク上の特別空間が完成しました。

設計ポイント

オーシャンビューを望める各スイートルームに、ゆったりとしたテラスを新設。お部屋の中から続く、もう一つのリビングのように寛げる半外部空間を新設しました。

稲佐山の中腹に佇む
ガーデンテラス長崎ホテル&リゾートが、
さらにリゾート感あふれる空間へ。

長崎を、
世界に誇れる
リゾートに。



SENZAN BANSUJI

長崎の旬にこだわった創作料理

豊かな自然環境に恵まれた長崎の海の幸、山の幸を惜しみなく取り入れ、地の物の旬にこだわった料理が味わえる「九州創作 千山万水」。選りすぐりの食材を使った至福のメニューを、落ち着いた雰囲気個室やカウンターでお召し上がりください。

設計ポイント

少しずつ重なり階層を増幅させる「さざなみ天井」が特徴の「九州創作 千山万水」。カウンター席はブロンズ調のステンレス製メッシュで仕切られ、落ち着きのある空間に。また、個室は天井に敷かれた和紙調のシャンデリアが、お部屋を華やかに演出しています。



設計ポイント

水面に浮かんだように水鏡に囲まれたラウンジは、天井の高い勾配天井で、開放的で優雅な場所となっています。落ち着いた色調の和紙で壁と天井を包み込み、ゆったりとしたソファを配置することで、時間の流れをゆったりと感じられる空間を実現しました。



海外のリゾートホテルのような癒しの空間。
夜は世界に認められた絶景が目の前に。

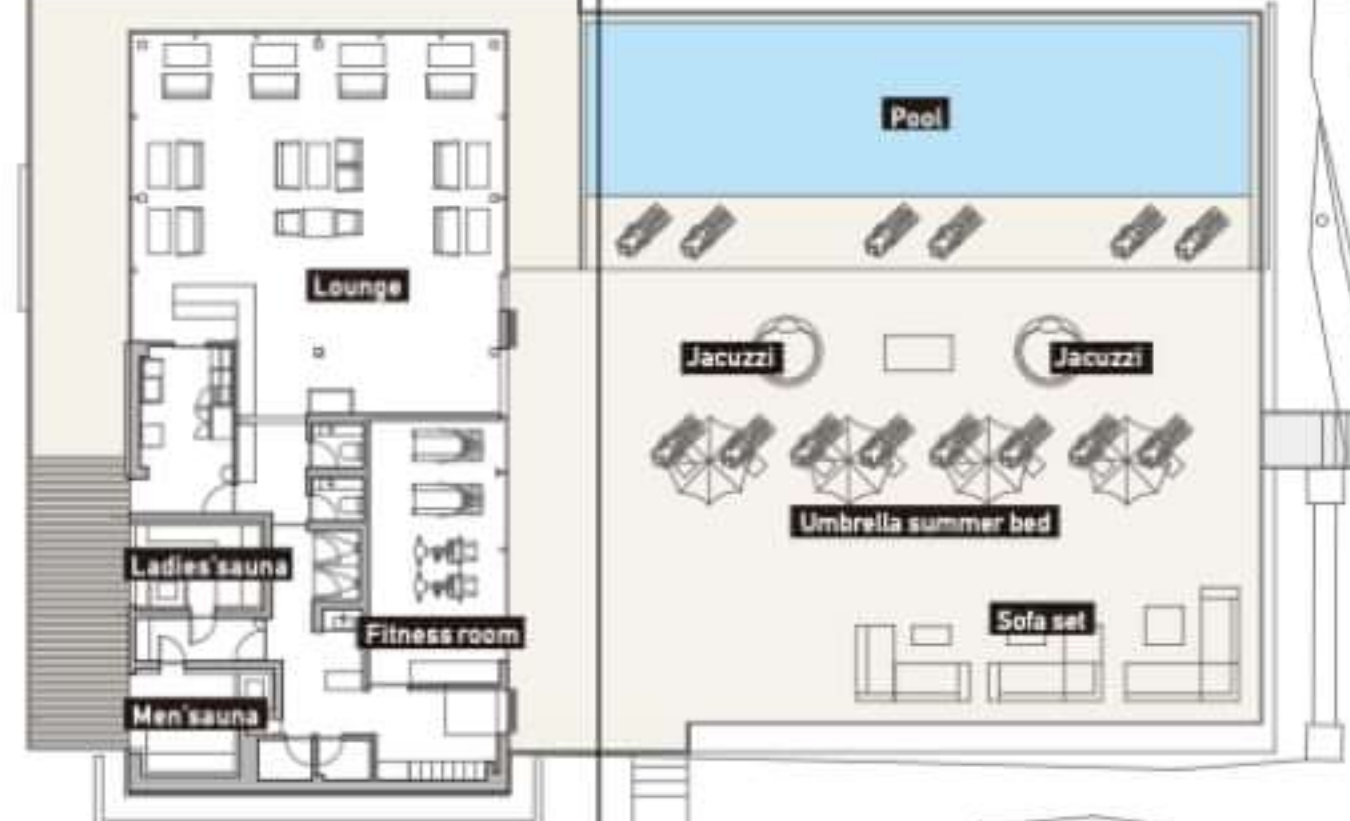
長崎港に面するプール&ラウンジには、全長18メートルのプール、無垢のウッドデッキにジャグジー、ソファセットなどが整備され、まるで海外のリゾートホテルをイメージさせる癒しの空間が創出されます。特に夜は、世界新三大夜景に認定された長崎の夜景が目の前に広がり、ロマンチックで感動的な世界に包まれます。



設計ポイント

天井と外壁を木で覆うことで、既存の各種との調和を図るとともに、より自然を感じられる空間に造り上げられた「ラウンジ横」。足元には水の縁側をまわし、長崎港へと連続しているかのようなドラマチックな空間演出を目指しました。

POOL & LOUNGE



心地よい汗を流してリフレッシュ。

プールに隣接するフィットネスルームとサウナルームは、眼下に広がる長崎の景色を眺めながら運動やサウナ体験を楽しみたい方におすす。心地よい汗を流して日頃の疲れを癒し、心身ともにリフレッシュしてみてください。

